

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	預かり保育事業		担当部署	教育委員会 学校教育課	
総合計画体系			根拠法令計画など	幼稚園教育要領	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 ▼ 22 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なると			終期
(小項目)	学校教育				
施策	2	幼稚園教育の充実			
基本事業	6	預かり保育による子育て支援			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内の公立幼稚園のうち12幼稚園 土曜の預かり保育は5園						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	幼稚園教育要領に基づく保育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に幼稚園施設を開放して預かり保育を実施する。園児の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援する。						
事業計画	26年度に何を計画していたか	12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を実施する。引き続き、希望者が全員利用できる体制を維持していく。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位
		預かり保育受入率	100	100	100	100	100	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を実施した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 預かり保育実施園	12	12	12	12	12	園
	2 土曜預かり保育実施園	5	5	5	5	5	園
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	預かり保育受入率	100	100	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	0	0	0	29,203	9,152	38,355
		全体予算額	0	0	0	33,851	2,803	36,654
		決算額	0	0	0	33,908	599	34,507
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
		0.3	0.0		2,063		36,570	

年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
事業費	30,140	34,507	36,846	36,846	36,846
うち一般財源	0	599	0	0	0
人件費	1,955	2,063	2,063	2,063	2,063
総事業費	32,095	36,570	38,909	38,909	38,909

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		家庭的な環境において、在園児の遊びや異年齢交流の場を提供し、保護者の子育て等を支援した。
	効率性	A:効率的だった		保護者の意向を尊重し、施設や人員をやり繰りしながら希望園で受入を行った。
②成果に対する評価	指標名	預かり保育受入率		12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を実施し、希望者が全員利用できる体制を維持した。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		担当職員の配置については、計画通りの配置ができなかったが、希望者が全員利用できる体制は維持できた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	預かり保育担当職員については、勤務が短時間で、賃金が低いこともあり、人員確保が難しいところがある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	引き続き、12園で預かり保育を実施するとともに、5園で土曜日の預かり保育を実施し、希望者全員が利用できる体制を整える。また、預かり保育を円滑に実施するため担当職員の適正な人材確保を目指す。			
	H28年度	継続実施。			